



通信 2019年12月
Vol.8

発行 / 公益社団法人
芦屋市シルバー人材センター
女性の会「芦やん小町」

女性会員数 494 名 (10月末現在)

第6回「芦やん小町」女性の集い

令和2年1月25日(土)
13:00 ~ 15:30

老人福祉会館 大広間



精巧な能面
豪華な能装束

足の運び、謡を体験しながら
古典芸能を感じてみませんか

講師 前田 飛南子 / 赤井 きよ子 /
西野 翠舟(親世流女性能楽師)



ワイワイ
お喋り
茶話会

毎回お楽しみ
抽選会

会員応募

- 会費：300円
- 定員：先着60名
- 申込み：電話または
直接事務所へ

非会員応募《お友達にも声をかけてください》

- 芦屋市在住60歳以上、非会員の一般女性。
- 往復はがきに、住所・氏名・年齢・電話番号・参加人数を記入してセンターへ。
- 締切 12月27日(金)。
- 参加費 300円。
- 20名限定。応募多数の場合は抽選後、連絡。

フラダンス公演と講習

令和元年7月3日(水)13:30～15:30 はつらつ館



畑中 良子講師

楽しかったフラダンス講座

橋田 町子 (会員番号 2029)

「シルバーでフラダンス講習があるけど一緒に行かない？」友人の誘いに「本当？行く行く！」と二つ返事で参加の申し込みをした私です。

7月3日満員の大会議室でワクワクしながら待っていますと、淡いピンクのロングドレスにレイを身に着けられて先生と笑顔の素敵なお仲間達が登場され、先ず、バウスカート姿の三人で、はつらつと表情豊かに踊られ、さらに先生の優雅なダンスにうっとりです。

「それでは今度は皆さんも一緒に踊りましょう。でも無理をせずに、座って手を動かすだけでも良いですよ」と優しく誘って下さる。

いえいえ私達はシルバーの会員ですとばかりに全員椅子から立ち上がり、先生の振り付けを真似て、けんめいに踊りについていきます。

少し汗ばんで来たところに笑顔の先生が「皆さん疲れていませんか？ 休憩しましょうか？」

今迄色々な所に行きましたがこんなに元気な方達は初めてですよ」と仰ったので場内どっと笑い声が上がりました。

聞けば老人ホームなど数多く慰問に行かれていますとのこと。ボランティアされているんですね…。一息いれて肩の力が抜けたところで、フラの手の動きの一つ一つは言葉を表わす手話であることを説明され、浜辺、波、ヤシの木、月、星、愛などの手話を教えて下さる。

さあ、いよいよ最後の一曲を先生が踊られます。少し知識の入った私には、先生のしなやかな指先から言葉を感じとることが出来、踊りが一層美しく見えるのでした。

一見簡単そうに思えたフラでしたが、言葉を伝えるのには、心を込めないと見る人に伝わらないし、美しさも感じられない奥の深いダンスだったんですね。一段と興味が湧いてフラのことがもっと好きになりました。

楽しい講座を企画して下さいましたことに感謝です。



フラダンスのイベントに参加して

小林 美千代 (会員番号 3142)

7月4日水曜日、芦やん小町のイベントに初めて参加しました。ダンスをするのは、ずいぶん久しぶりで、体も動きが悪くなり、余りの不器用さに笑って誤魔化しながらでしたが楽しい時間でした。

教えて下さる先生方も生き生きとしてらして、気持ち良く過ごし、自身の体力を心配しましたが、倒れもせずに無事終了しました。

体も脳も無理の無い程度に使いながら、ダンスも少しずつ再開したいなと気合が入りました。気楽に参加出来たのでまた、色々体験したいと思いました。



フラダンス講習会に参加して

佐藤 薫 (会員番号 2077)

フラガールの映画を観てから、いつかフラをやってみたいという思いがありましたが、腰痛や膝の軋みと忍び寄る老化にフラの夢は遠くになっていました。

初めて参加する芦やん小町のミニイベントがフラダンスなんて！

強い運命を感じて焦って講習会の部屋に入ると、楕円形に椅子が並んでいて、講義がある様子。空いている前の席に座った。

見回すとフラのスカートを穿いている方もあり、皆さん口をぎゅっつつぐんで、今からやるぞ！という覚悟を感じる面持ち。

エライところへ来てしまったか！？

しなやかな動きと手話を少しでも物に出来たらと思ったのは甘かったかあ！！

講師の皆さんが颯爽と登場し、レッスン開始の第一声が「立てる方は立って下さい。座ったままでも良いですよ」??

一斉に立ち上がると「皆さんお元気ですね！いつも介護施設に行っているもので」なるほど、

それで椅子。皆さんの気持ちがほぐれ音楽に合わせて、

月の夜は♪ 浜に出て♪

月の光が降り注ぐワイキキの浜辺で 恋しい人を思って踊るシルバーの乙女達。

ヘラは足の指の腹を大地に置く…踵をつくのは幼稚園のダンス

はい、手拍子…それは盆踊り

澄ましたお顔で飛んでくる的確な注意、小指と親指を立ててアロハ、花や風、船に星と手話で気持ちを伝えます。ラブ、どこからか「これ覚えとこ」という声も。

皆の表情もいつしか満面の笑顔になって、畑中良子講師の「カイマナヒラ」を堪能してフラに浸った楽しい時間でした。

イベント後の感想は、もうちょっと出来ると思った、盆踊りより難しい等。

フラに酔った私は二日後に腰痛が再発、美しい仕草は強さからと肝に銘じて筋トレに励んでおります。

福祉・家事援助サービスの就業者の意見交換会のニュース

地域支援委員会 委員長 中塚好子

8月28日(水)29日(木)の2日間、福祉・家事援助サービスに就業されている方の意見交換会を開催しました。現在、家事援助サービスに就業されている方は約80～90人おられます。当日参加された方は合計29人でした。参加された方は、永く10年以上経験されている方から、入会されて即、就業された方とバラエティーに富んでおり、大半の方は、誇りと自信をもって、楽しく就業されていると見受けられました。

テーマは 1) 日頃の悩みやお困りごと、不安など、また事務局への要望等 2) イメージアップするには 3) より良い就業のためにはと、3つの

テーマについての意見交換会でした。今回の意見交換会には事務局の方も同席していただきましたので、出席された会員と直接の意見交換やアドバイスをいただいて、即、改善、解決した事案もあり有意義だったと思います。

女性会員が家事援助サービスに少しでも目を向けてもらえたらと今回この通信に掲載していただきました。



センター活動紹介パネル展

9月17日～30日まで、市役所北館展示コーナーにて、芦屋シルバーの活動紹介パネル展が開催され、「女性の会 芦やん小町」の



活動も紹介されました。

“輝く女性達”をテーマに写真パネルを展示し、独自事業での仕事の様子や多彩なイベント（ヨガ、ダンス、漫談など）の様子を知っていただく良い機会となりました。



10月26日(土)
市民センター音楽室で開催された第3回シルバーオンステージに芦やん小町

「お手玉の会」が出演しました。歌に合わせて得意な演舞を披露?!

オンステージを観て懐かしい、易しそう、楽しそうなど思われた方、一緒にしませんか。
◇毎月第3木曜日 13時30分～15時

シルバー オンステージに出演



シルバークフェスティバルに参加



11月16日(土) はつらつ館にて第3回シルバークフェスティバルが開催され、女性の会は「バザー」を担当しました。

10時開場前から沢山の方が待っておられ、品物を楽しそうにお買い上げくださいました。

品物の寄贈、準備のお手伝い、お買い上げなど、皆様のご協力に感謝いたします。ありがとうございました。

売上金 78,655円、芦屋市の子育て関係施設へ寄付いたします。